

嗅覚器・平衡聴覚器



<http://humanbody.jp/>

人体模型・医学模型・医療シミュレーターなどの詳細、
最新情報はヒューマンボディwebサイトをご覧ください。

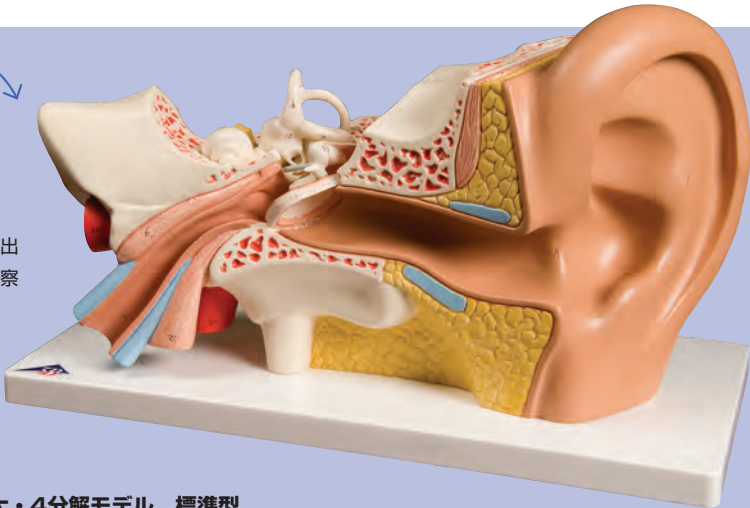
AVICE

株式会社アヴィス

〒153-0061 東京都目黒区中目黒 3-1-19 中目黒ウイングビル 2F

TEL : 03-5725-3346 FAX : 03-5725-3487

平衡聴覚器・鼻



蝸牛と三半規管を取り出して、形状を詳しく観察できます

平衡聴覚器, 3倍大・4分解モデル, 標準型
 外耳, 中耳, 内耳を分かり易く示しています。鼓膜と耳小骨, 迷路 (内耳神経付) を取り外せます。蝸牛は2分解でき, 内部を見る事ができます。台座付。
 34x16x19 cm; 1.25 kg
 説明書言語: ラテン・英・独・日, ほか
 品番: E10



平衡聴覚器, 1.5倍大モデル
 ミニである利便性を重視する方へのデスクトップモデル。ギフト品としても最適です。
 14x10x14.7 cm; 0.35 kg
 説明書言語: ラテン・英・独・日, ほか
 品番: E12



平衡聴覚器, 5倍大・3分解, ジャイアント型
 教室のどこからでも外耳, 中耳, 内耳をはっきりと見ることのできる大きなサイズのモデルです。耳小骨と骨迷路 (蝸牛, 神経付) は取り外し可能です。台座付。
 25x41x25 cm; 3.0 kg
 説明書言語: ラテン・英・独・日, ほか
 品番: VJ513



平衡聴覚器, 3倍大・6分解モデル, アドバンス型
 E10をベースに, さらに脱着可能な中耳道, 内耳道を形成する2個の骨を追加しています。
 34x16x19 cm; 1.55 kg
 説明書言語: ラテン・英・独・日, ほか
 品番: E11

教室内のどこからでも観察できる 世界最大級モデル!



“世界最大の耳” 15倍大・3分解モデル
 大学の講義室, 博物館, 展覧会などに最適な巨大なモデルです。ヒトの外耳, 内耳, 中耳を分かり易く表示しています。耳小骨, 内耳迷路 (蝸牛, 内耳神経付) は取り外し可能。台座付。
 130x120x60 cm; 52 kg
 説明書言語: ラテン・英・独・日, ほか
 品番: VJ510

蝸牛と三半規管は取り外し可能です



コルチ器管モデル

コルチ器管の三次元構造と断面を再現したモデルです。コルチ器は、ヒトの内耳内の聴覚器官です。各細胞の構造と膜の詳細な再現に特に注意を払い製作されています。台座には蝸牛全体を再現したモデルを配置してあり、蝸牛内のコルチ器の正確な位置を見ることができます。

26x19x26 cm; 1 kg

説明書言語：ラテン・英・独・日、ほか

品番：E14



耳小骨, 20倍大モデル

他に類を見ない正確さで正常なヒトの耳小骨を20倍に拡大して再現したものです。大きざわずか数mmの実物のツチ骨、キヌタ骨、アブミ骨をマイクロCTでスキャンすることにより、非常に薄い高分解能の薄層画像を得ます。コンピュータ技術によってこれらを三次元的に再生します。このようにして、構造体を破壊せずにその微小構造を再現することができます。その結果得られた人体における最も小さい骨（アブミ骨）とそれに隣接する骨（キヌタ骨、ツチ骨）の精妙な構造をご覧下さい。小骨同士はマグネットで接続されているので、磁極によって自然と正しい位置と角度で引き合うようになっており、切り離しも簡単に行えます。12x17x21 cm; 0.39 kg, 説明書言語：ラテン・英・独・日、ほか

品番：A101

耳小骨, 20倍大, 高精度モデル BONElike™

(写真掲載無し)

A101にBONElike™を使用した高精度モデルです。

品番：A100



実物大！

耳小骨モデル, 実物大

ツチ骨、キヌタ骨、アブミ骨は分離されていますが、それぞれ自然な方向に向いています。透明プラスチック埋めこみ。

品番：E13



聴覚機能の実証モデル

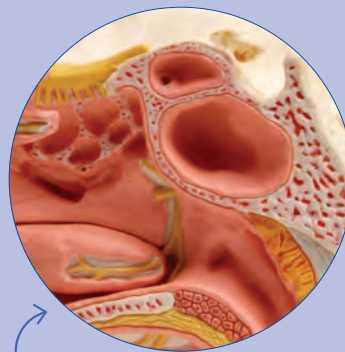
機能を具体的に確認できる実証モデルです。鼓膜、耳小骨、蝸牛の連携のあり方や、鼓膜から入力される音の伝わり方、蝸牛などの複雑な内部構造を見る事ができます。組み込まれた鏡を操作する事で、同時に違う角度からも観察でき、数人が同時に学習できます。

解説カラーチャート付き。

30x20x15 cm; 1.0 kg

説明書言語：英

品番：W16010



篩骨洞、蝶形骨洞の断面

鼻腔と副鼻腔の構造, 5分解モデル

このモデルは、1.5倍に拡大した顔の右側半分から成り、鼻の内部および副鼻腔の構造を再現しています。頭蓋は各部位ごとに色分けされており、取り外し可能な皮膚は透明なので、つけたまま頭蓋骨の構造を確認することができます。外側から下記の構造を見ることができます。

- ・外鼻軟骨
- ・前頭洞、篩骨洞の位置が確認できます。
- ・上顎骨の一部と頬骨を取り外し、上顎洞を外側から観察することができます。

正中断面では下記の構造を見ることができます。

- ・鼻腔（粘膜に覆われた状態）
- ・鼻甲介（上・中鼻甲介、下鼻甲介の取外しが可能）
- ・粘膜下の動脈
- ・副鼻腔：上顎洞、篩骨洞、前頭洞、蝶形骨洞
- ・嗅神経
- ・鼻腔の外側壁および鼻甲介と口蓋の神経分布

26x19x24cm; 0.8kg

説明書言語：ラテン・英・独・日、ほか

品番：E20

